

報道関係各位

三菱地所レジデンス株式会社
鹿島建設株式会社

三菱地所レジデンスと鹿島建設による超大規模フラッグシッププロジェクト
「ザ・パークハウス 晴海タワーズ クロノレジデンス」
レジデンスアリーナ 2012年1月7日よりオープン！
多彩な共用施設と充実のソフトサービスを備え、新たな都心のライフスタイルを提案

三菱地所レジデンス株式会社と鹿島建設株式会社は、2012年1月7日、中央区晴海二丁目にて共同で開発を進めている「ザ・パークハウス 晴海タワーズ クロノレジデンス」のレジデンスアリーナ(販売センター)を開設します。今回オープンするレジデンスアリーナは、集合住宅の販売センターとしては日本最大級の延床面積約4,400㎡にもおよぶ販売センターであり、40㎡台から最大150㎡台までタイプの異なる5つのモデルルームを揃えています。

「ザ・パークハウス 晴海タワーズ クロノレジデンス」は、晴海二丁目土地区画整理事業地内約3.0ha(第1期・第2期、計29,882.29㎡)において、2棟・総戸数約1,800戸規模で展開する「ザ・パークハウス」ブランドのフラッグシップとなるプロジェクトの第1期(1棟)として展開するものです。「the TOKYO of TOKYO」のコンセプトの下、都心の利便性を最大限に享受いただける物件として中央区晴海に誕生します。地上49階(住戸階は48階まで)・地下2階、総戸数883戸の大規模タワーマンション(高さ約175m)となる本物件は、住宅業界で初めてプロゴルファー石川遼選手と広告出演契約を締結。都内初の免震&長期優良住宅認定タワーレジデンスとして様々な防災機能の強化を図り、また世界的建築家リチャード・マイヤー氏が外観のコンセプトデザインをてがけるなど、フラッグシッププロジェクトにふさわしい様々な特徴を備えています。

また、プロの料理人の総合監修によるキッチン&パーティースタジオや、キッズルーム、フィットネスルーム&ゴルフレンジ、セキュリティを一段高めた駐輪場(「オーナーズ・バイシクル・スペース」)などの共用施設も多彩です。さらに、三菱地所グループが展開する「食育丸の内」、都市農山村交流「空と土プロジェクト」などと提携したコミュニティ形成プログラム、マンション入居者専用シャトルバスの運行等、充実したソフト面のサービスも備え、新しい都心のライフスタイルの発信源となることを目指します。



物件外観 CG



レジデンスアリーナ外観

<「ザ・パークハウス 晴海 Towers クロレジデンス」レジデンスアリーナの特長>

- ・日本最大級 延床面積の約4,400㎡の大規模販売センター(三菱地所レジデンス社最大)。
- ・40㎡~最大150㎡まで、タイプの異なる5つのモデルルームを用意。
- ・大型シアターによる映像、大型完成予想模型を通して、物件のスケールを実感。

<「ザ・パークハウス 晴海 Towers クロレジデンス」のポイント>

(以下、8月30日付ニュースリリースからの追加情報を中心にご案内します。)

■都心居住の新たなあり方を提案する多彩な共用施設

①“食”のプロが総合監修するキッチン&パーティースタジオ

入居者の方々に、料理教室やパーティーで活用頂くために、丸の内エリアで活躍する三國清三氏(「mikuni MARUNOUCHI」・フレンチ)、笹島保弘氏(「イルギオットーネ」・イタリアン)、笹岡隆次氏(「恵比寿 笹岡」・和食)、遠藤浄氏(「四川豆花飯荘」・中華)の4名の一流シェフの総合監修による本格的なクッキングスペースを備えたキッチン&パーティースタジオを2階に設けています。



キッチン&パーティースタジオ

②最新シミュレーションマシンを設置したゴルフレンジ・フィットネスルーム

2階にはゴルフレンジ(3ブース)を用意しています。うち1ブースには最新のゴルフシミュレーションマシンを設置しており、マンション内にいながら充実した練習が可能です。また、隣接するフィットネスルームは、ランニングマシンやバイク、総合ウェイトなどの多様なスポーツ設備が揃っています。



③自転車利用者向けのオーナーズ・バイシクル・スペースと「MARUNOUCHI Bike & Run」の提携

近年の自転車人気に対応し、一般の自転車置場の他に、セキュリティを高めたオーナーズ・バイシクル・スペースを用意。20台分の駐輪スペースに加え、メンテナンススペースも用意しています。

さらに、新丸ビル地下1階の「MARUNOUCHI Bike & Run」(※1)と提携し、本物件入居者の方のために、10台分の駐輪スペースを同施設内に確保しました。



※1 MARUNOUCHI Bike & Run

東京駅直結の新丸ビルに、サイクリストと皇居ランナーを支援する駐輪場併設の施設としてオープン。スポーツナビゲーターの白戸太郎氏が運営をプロデュース。内装デザインは、国内外で活躍する森田泰通氏が演出。



④「ボーネルンド」監修による本物志向のキッズルーム

キッズルームは、優れた遊び道具と環境の提供により、子どもの健全な成長を応援する「ボーネルンド」(日本の玩具輸入販売会社)が監修。海をイメージしたインテリアに、五感を刺激する遊具を備えています。また、乳児用と幼児用でスペースを分けることで、より安心して大人も子どもも遊べる空間となっています。



⑤プライベートルーフテラス

水を感じ、運河を眺められる入居者用のプライベート空間を2階にご用意。カフェラウンジ、キッチン&パーティースタジオからの眺め(連続性)は格別です。



⑤上質感を備えた3タイプのゲストルームと住民同士の憩いの場となる2つのラウンジ

スパ機能が充実したジャグジー付の「SPA RESORT」、シャープで洗練された空間の「WHITE STYLE」、ホテルの様な格調高いインテリアが特徴の「LUXURY SUITE」の3タイプのゲストルームを用意。

また、焼きたてのパンとドリンクのサービスをご用意した2階の「カフェラウンジ」、バーカウンターで東京湾を一望しながらゆっくりくつろいで頂ける30階のクロノラウンジの2つのラウンジを用意。家族や友人と、また住民同士の憩いの場としても活用頂けます。



ゲストルーム SPA RESORT



クロノラウンジ



カフェラウンジ

■住民同士のコミュニティを育み、都心居住をさらに便利にするソフトサービス

①「食育丸の内(※2)」、「空と土プロジェクト(※3)」との提携によるコミュニティ形成プログラム

今後、大切となる住民同士のコミュニティ形成のため、三菱地所が取り組んでいる「食育丸の内」と「空と土プロジェクト」のプログラムを、本マンションに導入します。キッチン&パーティースタジオを利用し、同スタジオを監修した一流シェフによるイートアカデミー等を年4回開催するほか、収穫体験等を農山村で行うツアーを年2回実施。三菱地所グループならではのプログラムを通じて、入居者のコミュニティ形成のサポートを行います。

※2 食育丸の内

三菱地所の「都市と食に関する問題」に取り組むプロジェクト。「大人の食育」「食を通じて心身ともに健康になれる社会」「国産自給率の向上への情報発信」という3つのテーマをもとに、食育を通じて“安心・安全”、“環境共生”、“都市と地方の関係”などについて問題意識を持ち、ライフスタイルを考え、人々が一層、心身ともに健康になれる社会づくりを目指し、活動しています。



※3 空と土プロジェクト

三菱地所グループがCSR活動の一環として山梨県北杜市で取り組んでいる都市と農山村をつなぐプロジェクト。都市住民を対象とした農作業体験ツアーや間伐材の活用等を通じて、都市と農山村がともに支えあう持続可能な社会の実現を目指し、様々な活動を行っています。



②快適な通勤・買い物をサポートするシャトルバスの運行

マンション入居者専用のシャトルバスが、朝の通勤時間帯(6時～9時台)は、物件⇄月島、東銀座間を運行、日中(10時～17時台)は物件⇄日本橋(高島屋)経由⇄丸の内間、夜(18時～21時台)は銀座⇄物件間を結ぶことで、朝夕の通勤・帰宅だけでなく、日中の買い物など様々な用途に応えます。

③活動エリアを広げるレンタサイクル、カーシェアリングの提供

必要な時にご利用頂けるレンタサイクル(電動自転車)を40台用意。毎日のちょっとしたお買い物や、休日の銀座、丸の内へのお出かけなど、都心ならではの多様な用途で活用頂けます。また、カーシェアリングについても、ハイブリッド自動車を含め2台用意しています。

④電気自動車用充電スペースの設置

急速充電器を設置した電気自動車用の充電スペースを、駐車場内に1台分用意しており、入居者の方の快適なEVライフをサポートします。

■時代のニーズに即した災害対策機能のさらなる強化と環境配慮

①都内初、免震&長期優良住宅認定タワーレジデンス、防災機能も強化

株式会社三菱地所設計の設計によるコアウォール免震システムの採用により、地震の震動を大きく軽減し、災害時の安全性・耐震性を高めるだけでなく、ワイドスパンで梁の少ない快適な居住空間を実現。良好な住宅ストックを将来世代に継承することを目的に創設された「長期優良住宅の普及の促進に関する法律第6条第1項の認定基準」の認定を、東京都内の免震構造のマンションとしては初めて取得(※専有面積 55㎡未満の住戸を除く759戸が対象)。その他、地域用の防災備蓄倉庫(2階)、居住者用の防災備蓄倉庫(3～48階)を各住戸階に完備、また非常用発電機を地下と屋上に設置している他、外構部にも、災害時の仮設トイレ用のマンホールを4箇所設置しております。



②災害時の安全性を高める液状化対策

建物部分及び防火水槽部分には液状化対策(深層混合処理工法)を行っており、災害時の安全性を高めています。深層混合処理工法は、地盤内に石灰やセメントなどの科学的安定材を混合して強化を増加させる工法です。

③共用部の一部の電力をまかなう太陽光発電とヒートアイランド現象緩和を促す緑化率約40%の敷地

屋上に設置された太陽光発電パネルによる電力は、共用部の電灯等に供給されています。また、物件内の敷地に対する緑地率は約40%(一部水景施設含む)。敷地内の広場や、広場状の空地を整備し、都心の庭園街区を創造しています。また、マンション屋上部分(低層棟上部の一部)を緑化することにより、ヒートアイランド化の緩和効果を促進します。

【ザ・パークハウス 晴海タワーズ クロレジデンス 物件概要】

所在地	: 東京都中央区晴海二丁目28番(他3筆)
交通	: 都営地下鉄大江戸線「勝どき」駅徒歩11分
構造・規模	: 鉄筋コンクリート造、地上49階・地下2階
総戸数	: 883戸
敷地面積	: 14,925.81㎡
延床面積	: 99,595.18㎡
専有面積	: 42.01㎡(トランクルーム0.64㎡含む)～158.20㎡(トランクルーム0.66㎡含む)
間取り	: 1LDK～3LDK
事業者	: 三菱地所レジデンス株式会社・鹿島建設株式会社
設計	: 株式会社三菱地所設計
施工	: 鹿島建設株式会社
工期	: 2010年6月15日～2014年3月予定
竣工予定年月	: 2013年11月下旬予定
入居時期	: 2014年3月下旬予定
販売開始予定時期	: 2012年2月下旬予定
物件HP	: http://www.tph-harumi.com

物件お問い合わせ先: ザ・パークハウス 晴海タワーズ クロレジデンス販売準備室

TEL: 0120-863-315

■販売センター:「ザ・パークハウス 晴海タワーズ クロノレジデンス レジデンスアリーナ」

・営業時間:10:00~18:00(毎週水、木定休)

・電話番号:0120-863-315

・所在地 :東京都中央区晴海5-2 ※下記地図上のレジデンスアリーナになります。

・交通 :都営大江戸線「勝どき」駅A2出口より 徒歩17分

